

今月のインテリア

秋の七草を飾ろう

春の七草は、七草がゆを食べて無病息災を願う行事なのに対して、秋の七草は美しさを鑑賞するためのものです。秋の七草を素敵に飾ってみませんか？

■秋の七草、言えますか？

秋の七草は、万葉集に収録されている山上憶良が詠んだ二種の歌が由来とされています。秋の野に咲いている草花を指折り数えると7種類ある、という内容でそこから秋の七草と呼ばれるようになりました。

秋の七草の種類は、女郎花（オミナエシ）、桔梗（キキョウ）、尾花（オバナ）、萩（ハギ）、藤袴（フジバカマ）、葛（クズ）、撫子（ナデシコ）の七種類です。尾花はススキのことです。万葉集が作られた遠い昔の奈良時代から楽しまれていたなんて、なんだか風情があって素敵ですね。



■竹籠に飾る

秋の七草を竹籠に入れて飾ってみましょう。竹は昔から日本人の生活には欠かせませんでした。きっと昔の人も竹籠に入れて秋の七草を愛でたことでしょう。ススキ（尾花）を高めに入れて、萩や藤袴、撫子などを入れてみましょう。

■陶器の花瓶に入れる

秋の七草には、ごつごつした土の香りのする陶器がよく似合います。ススキ（尾花）と桔梗、葛の花などを入れます。桔梗の紫、葛の赤紫が彩りを添えます。和の花をガラスの花瓶に入れても素敵です。粋な和モダンになります。

秋風に揺れる七草を飾って、月を眺めながら遠い昔に思いをはぜるのも素敵な時間です。

今年は畑でかぼちゃがたくさん採れました♪
味は甘かったり、そうでもなかったり・・・。
今日の夕ご飯のメニューはかぼちゃコロッケで決まり！
しばらくは食卓にかぼちゃが登場しそうです(´ω´)

そしてオクラもツルムラサキもまだまだ元気に収穫中！
来年は秋冬野菜にも挑戦してみたいですヽ(´o`)ノ



ところで山口建築工業は、長森新田に新築用の分譲地を所有しています！
ご興味のある方は、お気軽にご連絡ください！



リフォーム事情

二世帯住宅にする

最近では、家族のため、節約のためなど、色々な理由から二世帯で暮らす家庭が増えています。今どきの二世帯住宅を詳しくみていきましょう。

◆二世帯に大きくリフォームする

快適な二世帯住宅にするためには、事前に避けられるトラブルは最初に対処するのが大切です。水回りはそれぞれに持つのがおすすめです。生活スタイル、家事の時間、就寝時間が違うので、別々にした方が気兼ねなく使えます。予算に限りがある場合には、それぞれに必要な項目をしっかりと相談しましょう。食事を別々にする場合は、キッチンが2つ必要ですが、食事を共にするなら、一つは簡易的なキッチンでも構いません。また、最近では卓上IHもあるので、大きくキッチンとして構える必要がないと考える方もおられます。



◆大きく手を加えずに二世帯にする

広さの関係で、大きくリフォームできない場合には、内装だけ新しくリフォームするのがおすすめです。その際には、できるだけ新しく入ってくる家族の意見を聞くようにしましょう。また、生活しやすいように古い荷物が無い状態で迎え入れると、すぐに生活がスタートできます。大きくリフォームしない場合は、プライバシーが問題になることが多いので、音に配慮したリフォームも検討する必要があります。

◆増築する

土地に余裕がある場合には、増築することも検討できます。また、その上をバルコニーとして利用したり、ガレージを作ってその上をお部屋として利用するなど、色々な方法があります。一部屋増えるだけでも、暮らしにゆとりが生まれてきます。

簡単お料理レシピ

ささみのカレーフリッター

みんな！
ごはんにするよ★

ささみのカレーフリッター

材 料（4人前）

・鶏ささみ	10本	・小麦粉	50g
・塩こしょう	少々	・カレー粉	小1
・揚げ油	適量	④・ベーキングパウダー	小1/2
・ケチャップ	適量	・マヨネーズ	大1
		・冷水	50cc

① 鶏ささみは筋を取り、3等分に切って塩こしょうで下味を付ける。

② ポウルに④を合わせ、ささみを加えて全体に絡める。

③ 180℃の油で揚げ、ケチャップを添えてできあがり。